

平成 27 年 11 月 4 日

各 位

会 社 名 株式会社ほくやく・竹山ホールディングス
代 表 者 代表取締役社長 眞 鍋 雅 昭
(コード番号 3055 札証)
問 合 せ 先 取締役執行役員
社長室長 竹 山 茂 樹
TEL (011) 611-1014

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 15 日に公表しました平成 28 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想数値の修正
（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	107,500	600	1,000	570	23.00
今回修正予想(B)	109,780	924	1,352	766	30.90
増 減 額(B-A)	2,280	324	352	196	
増 減 率(%)	2.1	54.0	35.2	34.4	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	103,405	564	982	563	22.45

2. 修正の理由

医薬品卸売事業において、長期収載品の売上が落込んだものの、C型肝炎治療薬など新薬の販売強化に積極的に取り組んだ結果、売上全体では当初計画を上回る見込みとなりました。利益面では、売上増に伴う利益確保に加え当初計画を上回る経費削減効果もあり、当初予想を上回る見込みとなりました。また、調剤事業における新規加入会社の寄与、ならびに I C T 事業における事業再編と製造原価抑制の効果もあり、これらの事業においても利益面で当初計画を上回る見込みとなりました。

その結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきまして、前回公表の予想値を上回る見込みとなり、平成 27 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

一方、通期の連結業績予想については、今年度下半期の市場動向や不確定要素を勘案して、売上高・各利益ともに、本年 5 月 15 日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上